

命の大切さを学ぶ教室(7/2)を振り返って

私は、今回のお話で、命の大切さを学ぶ事が出来ました。

私は今まで、毎日をボーツと過して、死ぬことなく考えた事ありませんでした。しかし、私は岩崎さんのお話を聞き、もしかしたら今日死ぬかもしれないと考えました。

これからの毎日は、一日一日を前よりももっと大切に生き、友達や家族の気持ちを考えようと思いました。

今回の命の大切さを学ぶ教室で講師の方の貴重なお話を聞くことが出来ました。

講師の方は悪質な事故で亡くなった息子さんのお話をしてくれました。私はそのお話を聞いてもし自分の家族がとつぜんこの世からいなくなつたらと考えたらとても悲しい気持ちになりました。

今回のことを通して私はちゃんと自分のこの命を大切に、しっかりと生きていきたいなと思いました。

今日、ぼくは少し変わった気がする。命の大切さを知り、一つ大人に近づけたと思う。

講師の悦子さんの話、それは、あつてはならない話だった。元氣さんの話をしている悦子さんは、涙ぐみながらも話を続けてくださった。そこに、命の大切さ、そして、人は愛され、支えられながら生きていくことを知った。

今回の講演で、命の大切さに気づけた自分。これを忘れずに、誰かに愛され支えられて生きていくことを忘れずに生きていきたい。

今日は、命がいかに大切なものかということがわかりました。

私の身の周りで最近亡くなったひとはいないので家族が急にいなくなるなんて考えたことがありませんでした。でも、今回の講師の方にお話をしてもらって少し考えてみましたがとても悲しい気持ちになりました。

命は他の何にも変えられない、大切という言葉だけじゃ表せないものだと思いました。

私は、講師の方の話を聞いて思い浮かべてことは家族のことです。もし、私の家族が亡くなつたらと考えるとすごく悲しくなりました。

犯罪被害者やその家族と関わる時は、あまり気づかいすぎずに普通に話したりしたら良いと思いました。

これから、もしかしたら私は一人傷つけてしまつときがあるかもしれない。でも、そんなときはすぐに謝つてその一人一人を大切な存在にしたいなと思いました。

命の大切さを学ぶ教室があり、思ったことが三つあります。

一つ目は、気軽に「きえろ」とか「死ね」とか言うてはいけないんだなと思いました。

二つ目は、僕達はお母さんやお父さんに支えられて、生きていくんだなと思いました。

三つ目は、命は誰にもかえられないから、命を大切に生きて、なくなっている人の気持ちを大切に生きて行くことと思いました。

今回の教室で、「それぞれに得意、不得意があり、自分の命は一つしかない」という言葉が一番印象に残っている。

この言葉から、みんなに支えられて生きていることを改めて感じた。また、家族の死は、いつまでも消えなく、悲しいものだなと思った。

今、ぼくは生きているので、自分がかげがえのない存在で

あることを忘れず生きたい。

私は今回の講師の先生の話聞いて、改めて命の大切さがわかりました。

私はこの前、母方の祖母を亡くしました。葬式での話を聞いているときは、無意識のうちに祖母の葬式と重ねていました。だから祖母を思い出し、涙が出そうになりました。今回の講演で、「生きたくても生きられない人がいる」ということを決して忘れてはいけないと思いました。だから、生きられる幸せを感じながら毎日生きていきたいです。

僕は家族や友達、身の回りの人を大切にしようと思いました。

どんな人でも命は一つしかありません。もし、誰かに悪口を言い続けていて、その人が自殺などしてしまつたら後戻りは出来ません。悪口を言っていた人は多大な責任を負つてしまいます。

自分方の人から大切にされていることを自覚し、自分が他人に対しても優しくできるといいと思います。

今回の講演を聞いて、命をうしなう悲しみが分かり、涙する姿を見てその想いの強さを受け止めることが出来ました。

犯罪に被害者にあつた人の事を心に感じながら、互いに助け合いながら今を生きていくことが一番大切な事なのではないかと思いました。

自分にこれから何が起きるかが分からないけど、今と言う時間を一分一秒でも長く大切に生きていければいいなと思った。

今回の講師の方のお話を聞いて、命の大切さを聞いて、命の大切さがすごく分かりました。

何時も通り過ごしていたのに、ある日突然いなくなってしまうたらずごく悲しいと思いました。家族などに大切にされているんだなと改めて気づけました。

嫌いな事があっても、生きたくても生きることが出来なかった方々の事を思つて、一日一日を大切に精一杯生きていきたいです。

講師の方々の話を聞いて、悲しくなりました。犯罪被害者やその家族には、普通にかかわつていけばよいと思います。

今後僕は、健康で生きて行けるようにし、親よりは、早く死なないようにしたいと思つており、そのためには、健康に氣をつけていくのが、いちばんだと思っています。それと、安全に氣をつけたいと思っています。

今回、実際に犯罪被害者の方のお話を聞いて、改めて命の大切さを知ることが出来ました。

自分の周りには、事故で亡くなった人はいないけど、どれだけ悲しい思いをしているかわかりました。また、犯人への思いもこみ上げてきました。

命は自分だけのものではなく、両親や友人にも大切にされているものだと思います。とても勉強になる講演でした。

今回の教室で、犯罪被害者の方の話がされました。

これを聞いて心がとても痛くなった。何の罪もないのになぜ、命を落とさなきゃいけないのか、と思つた。でもこの話おかげで、命の大切さについて考えることが出来た。

毎日どこかで命を落とすか分からないので、家族とケンカばかりせず、一日一日を大切に生きていくことが、自分にできることだと思いました。

今日の講演の方の話を聞いて、犯罪被害者の方は私が想像しているよりもはるかに辛く、苦しい思いをしていることが分かりました。

自分は犯罪被害者に、そして何より犯罪加害者にならないように日々努めていきたいです。

今日の命の大切さを学ぶ教室で、自分はこの世界に一人しかない存在で、誰の命もかけがえのないものなんだと思いました。

今日の命の大切さを学ぶ教室で、自分はこの世界に一人しかない存在で、誰の命もかけがえのないものなんだと思いました。生きていることは素晴らしいんだと思いました。

家族が突然いなくなったときの悲しみ、苦しみが聞いていて分かりました。私がいなくなったら、私の家族もそうなるのかなと、思いました。

被害者やその家族が負つた心の傷を少しでもいやすことが出来るように、聞いてかかわつて行けばいいなと思います。

生きたくても生きられなかった人たちのことを考えて、自分を大切にしようと思う努力をしたらいいと思います。

今日の話を聞いて、涙が出そうになりました。ついさっきまで元気だった家族を一瞬の事故で失う事が、どれほど辛いか、悔しいか、とても伝わってきました。

「死にたい。」などと簡単に言わずに、精一杯生きていくことが犯罪被害者の方々に対する関わり方だと私は思っています。

一日一日を大切にし、周りの友達や家族を大事にし、友情や家族愛をもっと深めていきたいです。

僕は近い人としては、ばあちゃんを小学校の時に亡くしています。

しかし、ひいばあちゃんは老衰で死んでいるので、最後に話は出来ているので、今回の講師の方のより、心残りはありません。なので、講師の方の気持ちのすべては分からないけど、悲しみはすぐ伝わってきました。

今後、僕の家族や友達が死んでしまつても僕は、その人の事を忘れないし、忘れたくありません。

今日の命の大切さを学ぶ教室ではとてもいい話が聞けました。

身近な人が亡くなるなんて想像できませんでした。いつ人が亡くなるかは分からないので時間や人のふれあいを大切にしようと思いました。犯罪などで人の命を奪うのは絶対にダメで本当に最低だと思いました。人の気持ちを考えるのは大切だと改めて分かりました。なのでこれからはもっと意識をしようと思います。

命の大切さを学ぶ教室を振り返つてみて分かつた事は、生きたくても事故や病気で亡くなっている人達はもう生きたくても生きられないという事が分かりました。

今回の事で大切な事は一日一日大切に生きて亡くなっている人達の分まで精一杯生きるという事が大切だと思いました。

これからは事故や病気に氣をつけて生活をするという事を努力したいと思いました。

僕は命の大切さを学ぶ教室がありました。

僕は岩崎さんの話を聞いて、聞いている前は普通だなど思っていたけど生きているのは、周りの支えが会つて生きているんだなと思いました。岩崎さんが話している途中で泣いていたので、元氣くんに対する思いが相当強いんだなと思いました。その岩崎さんを見て、僕は感動してしまいました。

今回の話を聞いて、人の支えがないと生きてはいけません。

だなと思いました。

私は今日の講師の方の話を聞いて、身近な人がなくなるというのはとても辛い事なんだと改めて思いました。

げんきさんは、とても良い人そうで、周りからとても好かれていたんだなと思いました。そして、その周りの人は本当にとてもつらい思いをしたんだろうと思います。

私は、今回の話を聞いて、生きたくても生きられない人達の分まで辛い事があっても頑張っていきたいと思いました。

僕も小学校六年の頃、身近にいた友達を病気で亡くしてしまったことがあります。

僕は友達のことでも命の大切さを知っていながら違う友達に「死ぬ」という言葉を何度も言っていました。きつと言われた友達はすごく嫌な気持ちになってしまったと思います。

今日の話を聞いて命はすごく大切なもの、友達に死ぬなどの言葉を使つてはいけないことを改めて思う事が出来ました。

突然知らされた思いもよらぬ息子の死。どんな思いだったのか。私は講師の方の話を聞きながら深く考えた。

私は普段「死」に対して目をそらしながら生きていると思う。だけど、突然の仲間の死にどう向き合えばいいかわれも分からないものだと思う。

一日の中にも姿を見せない「死」。だれもきつと悲しむことではあるが、その悲しみに負けないくらい、楽しい一日を過ごすことが、今回学習したことではないだろうか。

私は、今日の命の大切さを学ぶ授業の講師の方の話を聞いて、自分の命の大切さが分かりました。

講師の方の息子さんの話をしている時に泣いているのを見て、事故から何年たっても、その時の悲しみや辛さを消えないんだなと思いました。

私は、私の回りの人に支えられながら生きているということも改めて分かりました。なので自分の命をもっと大切にしていこうと思いました。

今日の講演会で、講師の方がどれだけ悲しい思いをしたかがよく伝わった。

この話で驚いたのは、飲酒した犯人がまたコンビニで酒を飲んでた、というところです。とても悪質な犯行だと思います。

また、元氣さんが亡くなった後、とてもたくさんの方が病院に来たと聞いて、人が一人死ぬと、だれだけの人が悲しむのが分かりました。

今回、講師の先生の話聞いて、改めて命の大切さの大きさに気付かされました。

今、自分が生きていられることは当たり前なんかじゃなくて、たくさんの方が支え続けていてくれて、今を明るく、辛く、悲しくそして楽しく生きられることの喜びを感じました。

これから、いつもそばにいてくれる人に感謝し、生きたくても生きられなかった人の分までたくさんの方の事を学んでいきたいです。

今日の講師の方の話を聞いて私は、若くして大切な命を奪われてしまった人がたくさんいること知りました。

私のまわりでそういう事が起きた事がなかったからあまり実感が湧いていなかったけど、今日の話を聞いて自分もいつ死ぬかわからないんだなと思いました。

これからは、もし死んでしまった時悔いの残らないように、

友達や家族、そして自分自身を大切に生きていこうと思います。

私は事件があつたことを聞くと、被害者と加害者の二人を想像しながら事件について考えていました。しかし、事件の裏には、被害者の家族の苦しみがある事を知りました。

被害者の家族はどんなに願っても帰ってこない家族の命の大切さ、尊さを日々かみしめている事も知りました。

これからは、今を生きていることに、責任をもち、いきりなかつた人たちの分まで、精一杯生きようと思いました。

今回、命の大切さを学ぶ教室ということで、実際に犯罪被害者の家族の方が涙を見せながらも講演をしていただきました。

犯罪被害者さんの話、その他様々な出来事まで細かくお話を聞いて、より、犯罪によって殺されてしまったことの悲しさ、悔しさが分かりました。

自分は正直、恐いと思いました。なので、決してこのようなことがないよう、犯罪はしないこと、自分の命は家族の友達の命でもあるんだということを考えて、今度生活したいです。

講師の方のお話を聞き、生きていることの大事さがよくわかりました。

僕には姉がいて、いつもうるさいし、ケンカばかりするけど、もし死んでしまつたら、とても悲しいと思います。話を聞いてそういう点でも改めて考えさせられました。

この話を聞いて、一日一日を大切に生きたいと思いました。それと、もつとこの話を色々な人に知ってもらえればと心から思っています。

今回の、命の大切さを学ぶ教室を振り返って、自分の命や、周囲の人の命の大切さなどを知る事ができました。

講師の方が話してくださった事は、自分のまわりでもおこりかねないような話で、自転車に乗るときなど、もつと気をつけようと思いました。

今私が、生きられているのは家族や、友達の支えがあるからという事を自覚して一日一日を大切に過ごしたいです。

私はこの教室を通して生きている一日一日を大切にしようと思えました。

そして私はこれからの人生でたくさんの思い出を作り、楽しもうと思いました。

講師の先生の話聞いていて、ものすごく命は大切なんだということ改めて感じました。私は卒業するまでのこれからの学校生活を有意義なものにしていこうと思いました。これから後悔しないように一生懸命勉強に部活にがんばっていききたいです。

僕は講師の方の話聞いて、身の回りのルールについて深く考える事が出来ました。

僕達の身の周りには、ルールがたくさんあります。今回の講師でそのルールすべてが本当に大事な物なんだなと理解しました。飲酒運転禁止、一見どうでも良いように見えることのルールも一回破ってしまうだけで人をあんなに不幸にしてみよう可能性がある、本当にルールは大切だと思いました。

これからは、決められたルールをしっかり守っていきたいと思います。

今日の話聞いて、分かった事は一つあります。

それは「命」というものは、一番大切なもの」だという事で

す。この命を落としたら

生きる事が出来ないという事に気が付きました。

命を落としてしまったら何も出来ませんが、落とす前なら、何とかする事が出来ます。今あるこの大事な命を、落とさず、雑に使わず、感謝して使っていきたいです。

本当に悲しくて、そして大切な講演会でした。

講師の先生が「命の大切さ」について話している姿が僕には、とても苦しそうに見えました。自分が愛した息子の死について話すことは、とても勇気のいることだし、口にすることは悲しくてしょうがないと思います。本当に今回の講演は忘れてはいけなと思います。

自分の、そして相手の命を大切にしたいです。

今回の講演会を通して、私は改めて命の大切さを再確認することができました。

被害者本人もそうだけど、被害者遺族もまた本人より辛い想いをしているんだな、と思いました。

よくふざけあって「死ね」と言っている人を見かけるけど、その言動がいかにおろかで悲しいものなのか分かったし、今までの自分の悩みがちっぽけに思えました。「悩める」こともまた奇跡なのかと思いました。

今日のお話を聞いて、胸が苦しくなり、講師の先生の授業で、はじめて涙が出て来ました。

自分も、三人兄弟なので、兄あるいは弟がいなくなってしまうたら、食事ものを通らない位、悲しくなってしまうと思います。元気さんの兄弟、ご家族の方々は、強いなと思いました。

人の命の重さについて、理解が深まりました。

この授業を受けて、インターネットを使う時に、なるべく相手の気持ちを考えるようにしたい。

なぜなら、相手の気持ちを考えれば、イザコザが減るからだ。少し考えるだけで、問題を解決出来る。

だから、相手の気持ちを考えながら、スマホを使うようにしたい。これからは、スマホを買った時は、使い方をよく考えるようにしたい。

三回の授業で、インターネットやラインの使い方を間違えると、危険だということが改めて分かった。

私もラインをやっているけど、何も投稿していません。だ

けど、いつか投稿する時が来ると思うので、友達に確認してから、投稿する。

もし、友達に確認しないで投稿している人がいたら、注意してあげたいです。自分もされたら、嫌なので。

班での話し合いは、班のリーダーとして、皆をまとめることが出来た。

私は、スマホを買ったばかりだから、皆で考えたルールや、スマホのことについて、教えてくれた人の話したことについて、気を付けて使おうと思った。特に、スマホの使用時間を気を付けようと思った。

これから、これで学んだことを活かして、正しくスマホを使おうと思った。

二回目のネットルール授業で、いよいよルール作りに挑戦しました。

私は、リーダーになりました。皆のことをうまくまとめられませんでした。私たちの班では、良いルールが自分達で決めたルールの他にも、いろいろな班の意見がどれもすくなく、びつくりしました。

私は、しっかりと自分たちで決めたルールなので、ちゃんと守りたいと思いました。

今回のネットルールの授業で、SNSやネットのかしこい使い方がよく分かりました。

私もLINEをやっており、友達とのトラブルはあったりします。けれども、今回の授業で友達とのトラブルにならないやり方がよく分かりました

学級で決めたルールをしっかり守っていききたいと思います。また、友達とも楽しくLINEやネットを使っていききたいとおもいます。

私は、インターネットについて出前講演会や二回の学級討議をしてインターネットのことをよりよく知ることが出来ました。たくさんの中でも印象に残ったことを二つ発表します。

まず一つ。それは、インターネットはいろいろな良い所があるが、危ないこともたくさんあるということ。二つ目は、使い方を間違えると大きなことになるということです。

この三回の授業を受けて、これからのインターネットの使い方を見直していききたいです。

今日はインターネットルールのお話を聞きました。今回は、それぞれの班で出した意見を話しました。

皆から、無視をしない、メールではなくて直接相手に言うたり、誰が読んでも解釈出来る言葉で表すと言ったことがたくさん出てきました。

今回、ルールを作る話し合いで大変だったことは、班で出した意見を皆でまとめることです。

今回、三回の授業でルールを作る話し合いで大変だったことは、使い方や時間等のルールを決めた時です。

時間についてのルールを決める時、何時から何時まで使っているのか、全く分からず、夜は、何時まで使ったらいいのか具体的な時間が考えられず、大変でした。

しかし「夜は十時まで使えばいい」という意見に賛成出来ました。私たちが決めた私たちのルール作りができて、とても良かったと思います。

私は、まだスマホを持っていません。でもたぶん、これから持つようになると思います。家で母に話したら、こんなことを言われました。

スマホを毎日夜遅くまで使っていたら、学校で寝ちやうくらだめだよ。使うなら、やることやってからにしましょ

め。

私は、友達とメールをしたりゲームをしたりしたいのですが、やっぱりスマホを買ったには条件があります。スマホを持つ時には、しっかり約束を守ろうと思いました。

今回のネットルール授業で大変だったことは、「UTC」を守ることです。

この三つは、SNSを安全に楽しく使う為に必要です。なので、この三つをルールに入れ、より良いルールを作る為、二つの班で話し合い、それをまとめ一つずつ、良くて守りやすいルールを作る為、二つの班で話し合い、それをまとめ、UTC一つずつ、良くて守りやすいルールを作るのが、すごく大変で良い経験になったと思います。

そして、この三つのルールを守り、安全で楽しくSNSを使いたいと思います。

今日やったことで、また学んだことがあります。それは、班で意見を言い合って、僕が司会で仕切りました。

ちよつと失敗したところもあるけど、いい結果が出ました。発表する時は、緊張したけれど、班の人が助けてくれました。

班で話し合って、ミキさんとサクラさんとショウタ君のスマートフォンでのSNSやゲームの使い方を話し合いました。この国は、いじめがない平和がいいです。

今日の話し合いで、UTCに気を付けて学級目標を立てることが出来ました。時間内にまとめることが出来て良かったです。

特に私は、メールを使う場面を考えるようにしたいです。大切なことは、直接言った方が確実に伝わるからです。

今後、インターネットを使う際は、使い方、時間、コミュニケーションに気を付けたいです。特にメールを使う場面を

考えるようにします。

分かったことは、インターネットは危険が多いこと、インターネットを使うには、ルールが必要だということです。

大変だったのは、意見をまとめることです。あまり意見が出ないのだから大変でしたが、最後は皆、出してくれたので、良かったです。

僕は、スマホや携帯を持っていません。パソコンもあまり使いませんが、スマホを持つ時は、ルールに気を付けたいです。

学級討論で大変だったことは、色々な意見を少ない数にまとめることが大変でした。

そして、今回作ったルールは、目的がしっかりしていて分かりやすいと思った。ネットルールは大切だと思った。特にネットの使用時間は、大切だと思った。

このネットルール授業で学んだことは、ネットの利用には、ルールをしっかりと決めて、より便利なものにしていきたいと思った。

ルールを作る話し合いで大変だったことは、二つあります。

一つ目は、皆が守れるようなルールを考えることです。なぜならルールが厳しすぎると、皆が守れなくなってしまうからです。二つ目は、ルールを一意にすることです。一意にするには、具体的にルールを考えなければいけなかったのですが、とても大変でした。

今後、学校で作られたネット自主ルールを守っていきたいと思います。

私は、この授業でインターネットがどれだけ危険かを学びました。

学級で作ったルールもありますが、自分なりにルールを

作ってみようと思いました。まず、私はスマートフォンを持っているので、使う時間を決めるということです。夢中になる前に決めておくことが大切だと思いました。次に悪口をメールで送信しないことです。

この二つの約束を守ってインターネットを正しく安全に使いたいと思います。

今回の講演、討論でインターネットの正しい使い方を学ぶことが出来ました。そして、インターネットは使い道を誤ると大変なことになるということが分かりました。

インターネットは今、私の身近な物でもあります。討論のこと例にはありそうだなと思う物がありました。

なので、これからは、しっかりと自己ルールを決めて、こと例のような悪いことにはならないようにしようと思います。

僕は、三回の授業で三つのことを学びました。

一回目の授業では、映像と写真で実際にインターネット起きたことを学びました。二回目の授業では、班の中で、色々な案を出し合えた。三回目は、ルールを作ることが出来た。

僕は、学級内でインターネットでのルールを決めたりすることが出来て良かったです。

この授業を受けて、改めてLINEとかのネットの物に怖さを感じました。

なぜなら、私も実際LINEをやっていて今回の例にもあったように、既読が付かない時や既読が付いているのに返信がない、とか誰にでもあるようなことで、「無視しないで」とか、そう言った言葉を送るのはダメだと思いました。

なので、そういう場では、自分の発言に注意し、友達を傷付けないようにしたいです。

私は、やはり友達や親とインターネットのルールを考えたい方がいいなと思いました。

理由は、やっぱりスマホばかり気にしてしまつて勉強に集中できなかったりするからです。ルールでは何時から何時はLINEをしない、等と決めた方がいいと思います。そしてゲームも目を時々休めたりしてやり過ぎに注意した方がいいと思います。

三回のネットルールの授業により、ネットをもつと気を付けて利用したいなと思いました。

スマホやネットを使うには、友達との間や親とのルールを作る必要が分かった。

ルールで決めることは、使う時間を一番決めるのが最も優先だと思った。あとSNSで書いたことは人を傷付けるため、相手の立場になって、思いやりを持って使うことが、良いことだと思った。

ルールを決めて、ルールを守れば、こと前にこと故は防げるので、ルールを決めることは大切だと思った。

この授業で、インターネット等を使うにあたって気を付けなければいけないことがいくつもあるということが分かりました。

ルールを作ることにについて考える時は、どうすれば最善策が作れるかをまとめるのが時間がかかり大変でした。

僕は、今回勉強したことを活かしていこうと思います。また、自分達で決めたルールは守っていく様、努力していき、頑張っていきたいと思います。

私は今日の授業で自分がもっているスマホの使い方をよく考えることが出来とても勉強になりました。

携帯やスマホを正しく使っていれば、友達とのケンカや誤解、寝不足や勉強不足がなくなるので、皆で作ったルールを

きちんと守っていきます。

そして、みんなが正しく安全に使えるように皆で作ったルールを友達や家族に伝えていきたいです。

私は、三回の授業を聞いて、よく使っているネットが、注意をはらわないととても危険だということが分かりました。

クラスのルール作りで大変だったのは、みんなが実行でき、使いすぎをふせぐことが出来るルールを作るのが大変でした。

私たちが自分たちのルールを作ることはあまりないので、ルールを作ることが出来、良かったです。今回のルールを実行して安全にネットを使用していきたいです。

二年生

私は二回の学級協議で思ったことが二つあります。

一つ目は班のみんなとまとめている時、色々な意見が出てまとめるのに時間がかかったことです。みんな一人一人がとても良い意見を出していたので良かったなと思いました。

二つ目は自分の中でインターネットに対するルールができたことです。この協議をふまえて自分で考えてルールを作ることが出来たので良かったと思います。

今日の授業でコーディネーター山本さんに色々と指導して頂きすごく勉強になりました。

僕は今までインターネットは個人情報だけ流さなければトラブルにはならないと思っていました。でも、発言等でも、ものすごいトラブルになるということを改めて実感しました。

これからは発言にも気を付けて、ネットルールを守り、気を付けてインターネットを使っている、今日の授業で学んだことをより深く活かしていきたいです。

私は今回のネットルール作りの授業で、様々なトラブルに対する考えを知ることが出来ました。

トラブルにこの例にあつたスマートフォンの使い過ぎは、家でもよく言われていることです。この例を読んで実に考え直さなければならぬと思いました。

今後、クラスで決めたルールの内、使用時間を決め、何かしている時は使わないというルールを特に守っていきたいです。

今日で最後のネットルール授業。今日の授業で分かったことは、人の嫌なことは、絶対にしてはいけないなと思いました。SNS等のトラブルを解決するには、直接話し合うことが大切だと思います。

ルールを作る話し合いで大変だったことは、どれもみんな違う発言で、まとめるのが難しかったです。

今後は、SNS等の使い方を改善していこうと思います。

二回の学級協議では、色々な人の意見や考えが聞けて、とても参考になりました。

また、話し合いで大変だったことは、班の意見を分かりやすくまとめることが出来ました。しかし、五月一日の班では、班長になり班の全員と良く話し合い良いルールを作ることが出来ました。

今後は、スマートフォンやインターネットの使い方を改め、注意できる立場になりたいです。

二日間の授業を受けて、自分達でルールを作ることはすごく大切なのだなと思いました。特に、自分達でルールを作るのは、ルールを守ろうという気にもなっていると思います。

話し合いの時に、皆の意見をまとめ言葉にするのがとても

大変でした。でも、ちゃんとやろうという気にもなりませんでした。

そして、これからは皆で作ったルールを守って、正しく楽しくインターネットを使っていきたいです。

僕は別の班の人達と話し合つて、分かったことがあります。色々な人と話し合い、自分が考えていたことを、さらに深く考えることができました。

自分の意見を他の人と話し合つたりして、多少、意見は違つけれど、皆でまとめたことが出来たから、自分も頑張りたい。

ネットのルールは、決まっているから、ルールを破らないようにこれからも頑張っていきたい。

第二回目の班での話し合いで分かったことは、スマホなどのインターネットは、友達同士のトラブルが多いのだなと思いました。

今日は、班をバラバラにして各班の意見や自分のことを話して、皆、違つとらえ方をしているのだなと思いました。今日思つたことは、スマホばかりではなく家族も大切にすべきだと思いました。

三回を通して思つたことは、ネットは、とても危険だと言ふことが改めて思いました。

私は今回の授業で学んだことは二つあります。

まず一つ目は、インターネットでの友達とのやりとりは、思うようにあまりいかないということです。自分が思っていることが人が思ふことの違いも良く分かりました。

二つ目は、誰もがトラブルにまきこまれてしまうということです。私はまだスマホをもっていないのですが、パソコン等でも、人とのやりとりは、大切なことということが分かりました。

学級内でルールをつくる際に大変だったことは、良い意見や考えがたくさん出ているのに、うまくまとまらないことでした。他にも着眼点の違い等でまとまらなかったです。

ですが、今日は五十嵐さんが話し合いに参加してくれてとても助かりました。

実際に自分達の考えた意見・考えは、クラス目標に採用されなかったですが、それを考えることに意義があると思うし、ルールが決まった以上、そのルールを守っていきたいです。

今日と前の授業(四月二十日)では色々なことを聞き、学びました。

その中でも、インターネットでのコミュニケーションのルールを一番守ろうと思いました。他の二つのルールも大切だけど一番はコミュニケーションだと思います。

三回の授業で学んだことや、班で話したこと等を活かし、これから三つのルールをしっかり守っていきたいです。

今回の三回の授業で、携帯は正しく使わないと友達関係などが壊れることが分かりました。

それは、文で見た時、相手の表情が分からなかったり、人それぞれ受け取り方が違ったりするからだと思います。

だから、今、僕は携帯を持っていないけれど、今後はきつと携帯を持つことになるから、その時はそういうことに気を付けたいです。

今日の授業は、なるほどと思うことがありました。

四月二十二日の班とは違う班で発表し合った時に、前の班では思いつかなかった意見や考えが発表されて驚きました。あと、ほかの班の意見を見て、ほとんど同じ意見だけど、考え方が違うなと思うたりしました。

今日の授業では、ネットについて、ちゃんと自主ルールを守っていかなくやと思いました。

インターネット自主ルール作り授業を三回やりました。

一回目は体育館、二、三回目は教室で授業しました。三回目の時、いつもと違う班で話し合ったら色々な意見・考えがありました。また、班の皆が自分の意見を静かに聞いてくれてうれしかったです。

この授業を通してクラス皆で作ったルールや、班で話し合つて意見を聞いたり出来、たくさんのが分かりました。

今までの授業を聞いて分かったことが三つある。

一つ目は、インターネットは世界中の誰もが見られる物と考えてから行動すること。二つ目は、時間を決めて使うこと。三つ目は、顔が見えない分、相手の気持ちを考えること。

私もスマートフォンを持っているので、この三つには十分に気を付けたいと思った。そして、これからは安全により良く使っていきたい。

今回のルール作りで学んだこと、努力しようと思ったことは二つある。

一つ目は、ルールを作ることはとても難しいということだ。「一意」という言葉を頭に入れ取り組んだ。班員の意見を聞くと確かに、と思うことが多々あった。二つ目はこの目標を頭に入れ努力することだ。私は携帯を持っているからもっと注意しなくてはいけないと思う。

これからルールを守り続けていきたい。

僕は「LINE」や「ツイッター」等をやらないので関係ないと思っていたけれど、危険は身近にひそんでいるということが分かりました。

クラスの授業では、結構「一意」にするのが難しかったです。みんなの意見も聞けて楽しかったです。

僕は動画等にコメントを書くことが多いです。だから、気を付けて、相手を傷つけないようにしたいです。

僕は、三回のネットルール授業で、ネットを使い、自分に悪い気持ちはなくとも、人をいやな思いにさせたり、自分までいやな思いをしたりすることが分かりました。

ネットやスマホのゲームのやり過ぎで病気になるのもいやだし、SNSが原因で人や自分が傷つくのはもつといやだと思います。

今は持っていないけど、いつかスマホも使う時がきたら、やりすぎには注意し、使い方にも気を付けたいと思います。

いつもは、自分の意見や、自分で考えたことを発表したりするのがあまり出来ないのですが、インターネットのルール作り等をやり、班で話し合ったりする時に自分の意見が言えたりして、少し自信がきました。

内容はすぐわかりやすく、これからは学級で作ったルールを、ちゃんと守ろうと思いました。ありがとうございました。

最初のルールを作る話し合いでは、意見があまり出なくて苦戦したけれど、グループを変えた時はスムーズに出来た。

スマホやインターネットを持っていないので、三回の授業はあまり実感がわかなかったし、少し関係ないかなあと思うんだけど、コーディネーターさんの話を聞いて、自分にも関わることなのだと思った。これからはもっと関心を持ってルールを守っていきたいと思う。

今日の授業で分かったことは、ルールを守らなくてはいけないことや、相手の気持ちになって考えること等が分かりました。

ルールを作る話し合いで大変だったのが、班の話がバラバラだったことです。色々な案があつて大変だったけどまとまりました。

最後に、今後努力しようと思つたのが、スマホの使用量です。今後は、親と話し合いながらスマホの使用量をおさえるようにしたいです。

ルールを作るのは大変で、なかなか意見がまとまらなかつたけど、最終的に出来たルールは良いものになつたと思う。

始めはルールなんて必要ないと思つていたけれど、講演を聞いたり、この例を見たりした後は、自主ルールを積極的につくっていききたいと思つた。

今後は、今回作つた自主ルールを守りながら、気を付けて使っていくことが大切だなと思つた。

今日の、学級討議で他の班の人の話を聞いて色々な考えがあり、学級に役立てることもあると思ひました。

インターネットや学級ではコミュニケーション、使い方、時間を守り、いじめやトラブルに巻き込まれることがないようにしたいです。

貴重な体験をさせていただいて、ありがとうございます。これからは気を付けてインターネットを使います。

話を聞いてみて、ルールを守り、安全に使いたいと思つた。SNSでの使い方や友達とのコミュニケーションが大切だと思つた。

時間を守つて使つたりしたら、友達も納得してくれると思つた。

今日の授業を生かして、出来るだけ習つたルールを守り、友達との関係を大切にしたいと思つた。私は友達との関係を悪くされたことがあるので、私は友達を大切にしたいと思ひました。

僕は、最近LINEのやり過ぎで携帯を没収されてしまつた。自分では気を付けていても、つい使い過ぎてしまうので危ないなあと思つた。

今回、ルールを皆で決めて話し合つてみて、自分の携帯の使い方を改めて考えることができた。

また機会があれば皆でまた話し合うことが必要だと感じた。LINEを使う時は気を付けたいと思つた。

新しい班で集まり、意見を出し合い、前回とは違う意見が出て、こんな考えもあるなと思つことがたくさんありました。

班の話し合いの中で、他の人の意見や自分の考えをうまく表現出来、考えを深めることが出来ました。

今日で出た、時間、使い方、コミュニケーションの学級のルール。しっかり守つて、実行しようと思ひます。インターネット、スマホの使い方に気を付けていこうと思ひます。

三年生

今回の授業では、前回とは違う意見がたくさん出ました。

この前の班で、写真を投稿するのをやめる、という結論が出た話では、今回は誤解をまねく書き方をしない、という新しい結論が出ました。

皆の意見をまとめるのは大変でしたが、集まる人によってはこんなに違つた意見が出るんだと驚きました。ルールも、出来るだけ守れるようにしたいです。

私は、今回のインターネットルール授業を通して改めてSNSの便利さと恐ろしさを感じました。

二つのSNSの実話を聞いて、同じ歳ぐらいの子がインターネットの中で嫌な思いをしたことを知り、他人ことではないのだなと思ひました。

クラスでまとめた約束ことを出来る限り守り、安全に楽しく使おうと思ひました。家族と一緒に時間などを話し合いたいと思ひます。

今回やつた授業で気を付けようと思つたことが二つあります。

一つ目は、誤解をされないように気を付けることです。このことが原因で大変なことになることが分かりました。二つ目は、時間を決めてやるということです。このことで、やり過ぎはいけな思ひました。

僕は今回学んだことをふまえて気を付けてネットをやるうと思ひました。

三回の授業を受けてインターネットには便利だけど、使い方を間違えると自分が加害者になつたり、被害者になつたりすることを学びました。

学級でルール作りについて話し合つた時、なかなか話がまとまらず大変でしたが、皆で三つのルールを決めることが出来ました。

これからはその三つのルールを守り、ネットの使い方、気を付け、自分が加害者や被害者にならないようにしていきたいと思ひます。

今回のインターネットの授業は、吾二ではケータイを持っている人口が、他の中学より、とても多いということが分かりました。

自分もスマホを持っているので、使い方には気を付けたいなあって思いました。使い方としては、いじめにならないような使い方をしたいです。

感想は、スマホで使うインターネットは、とても怖いということが分かりました。ルールを守り、使っていきたいです。

私が、皆と話し合いをする中で大変だと思ったことは、皆の話をまとめるということです。皆の意見がバラバラだとまとめるのが難しく大変でした。

そんな話し合いの中で分かったことは、大切なことは口で言わないと分からないということです。文字だけでなく言葉にすることが大切だなと思いました。

今回の授業を受けて、これからは、大切なことは言葉にして伝えようと思いました。

三回目の討議では、クラスでのルールを作る授業でした。

一人一人、いろいろな考え方があり、それを一つにまとめるということが、とても難しかったです。

今後は、クラスで作った三つのルールを常に心に留めながら、生活していきたいと思います。また、このルールを広め、スマホを快適に使える社会も作っていきたいです。

三回目のネットルール授業を振り返って、私はインターネットの誤った使い方をしない為に、ルールを皆で作れたと思います。

最初、話し合った班とは全く違う、別の班での話し合いを行って、話し合いをまとめるのがまず難しく、ルールを決めるのも大変でした。

今後は、学級で作ったルールを元に、インターネットを使っていきたいと思いました。

三回にわたってネットルール授業を受け、思ったことや感

じたことがたくさんある。

班での話し合いの際には、意見が分かれ、班としての意見がまとまらなかったことがあったり、表現したいことがうまく言葉に出来なかったことがあり、意見をまとめるというのは、とても大変なことだと思った。

ネットルールを自分達で作り、それを自分で守ることが大切だと思うので、これから努力していきたいと思う。